

関係者各位

2025 年 7 月 11 日
全国新聞社事業協議会事務局

2025 年度全国選抜小学生プログラミング大会を開催 各都道府県大会で作品募集が続々開始！



どんなところに住んでいても、性別や年齢に関係なく活躍できる。そんなみらいの主役である子ども達を応援したいという思いから、全国の新聞社が一体となり、2020 年度からこの大会を実施しています。全国大会では、都道府県大会で選出されたファイナリストが東京に集まり、作品に込めた思いなどを堂々と披露。大人顔負けの作品とプレゼンテーションに、感嘆の声が絶えませんでした。

2024 年度も東京での全国大会開催が決定。全国各地からファイナリストが集結する舞台上、開発への思いや作品の魅力をたっぷり伝えてください。みなさんの思いのつまった作品のご応募をお待ちしています。

みんなのみらい、みんなでつくろう



【2025 年度大会概要】

主催	全国新聞社事業協議会
後援	文部科学省、経済産業省、総務省、デジタル庁、人工知能学会
開催日	2026 年 3 月 8 日（日）
会場	品川インターシティホール （東京都港区港南 2 丁目 1 5 - 4）
応募資格	全国の小学校・義務教育学校に所属する小学生 （2026 年 3 月卒業の小学 6 年生まで）
参加形式	個人、団体ともに可。団体の場合は 1 チーム 4 名まで
出場資格者	都道府県大会で選出されたファイナリスト
参加方法	各都道府県大会の応募要項をご確認ください
作品テーマ	「みんなの未来」 アイデアが詰まった未来志向の作品を募集
プログラミング 言語	指定しません
募集内容	独自の発想やアルゴリズムに基づいたプログラムにより 制作した、アプリ、映像など
発表方法	制作のきっかけや思い、特徴、使い方など 3 分間プレゼンテーションしていただきます
採点基準	発想力 40 点、表現力 30 点、技術力 30 点の 100 点満点
表彰	グランプリ、準グランプリのほかに複数の賞を設定し、全員表彰 最優秀者には文部科学大臣賞が授与されます

全国選抜小学生プログラミング大会とは

高度なプログラミング技術を持つ「天才発掘」ではなく、プログラミングを通じて社会を生き抜く思考力・行動力・プロデュース力を含めた総合的な「人間力」を育てることに寄与する大会です。スキルだけではなく、発想力・表現力を含めた総合的な人間力を評価します。全国の新聞社が協力して全国規模での大会を開催します。



全国新聞社事業協議会とは

共同通信社に加盟する地方新聞社 45 社の事業部門と共同通信社が加入している組織で、事務局は株式会社共同通信社に置かれています。各社の文化催事、スポーツイベントなど、事業の展開や今後の予定などを共有するほか、様々な催事などの主催、後援を行っています。

【加盟新聞社】

北海道新聞社/東奥日報社/デーリー東北新聞社/秋田魁新報社/岩手日報社/河北新報社/
山形新聞社/福島民報社/福島民友新聞社/下野新聞社/茨城新聞社/上毛新聞社/千葉日報社/
埼玉新聞社/東京新聞/神奈川新聞社/静岡新聞社/山梨日日新聞社/信濃毎日新聞社/
新潟日報社/北日本新聞社/北國新聞社/福井新聞社/岐阜新聞社/中日新聞社/奈良新聞社/
京都新聞/神戸新聞社/山陽新聞社/中国新聞社/山陰中央新報社/新日本海新聞社/
四国新聞社/愛媛新聞社/徳島新聞社/高知新聞社/西日本新聞社/佐賀新聞社/長崎新聞社/
大分合同新聞社/熊本日日新聞社/宮崎日日新聞社/南日本新聞社/琉球新報社/
沖縄タイムス社/共同通信社

【問合せ】

全国選抜小学生プログラミング大会事務局（株式会社共同通信社内）

TEL：03-6252-6035

mail：program.kk@kyodonews.jp

Web：<https://zsjk.jp/>

担当：福田、内山、榎本